

兵庫県水産技術センターだより

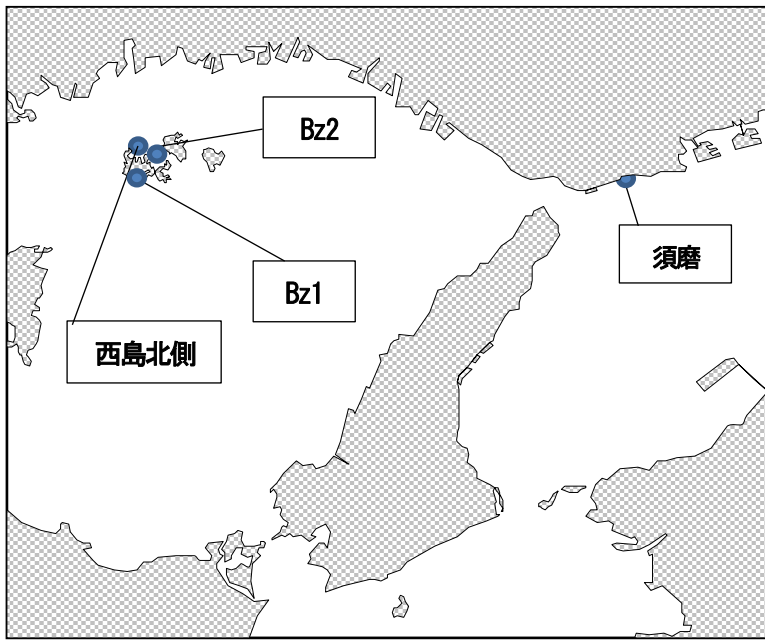
赤潮情報 AK-03-18 号(大阪湾、播磨灘：臨時)

令和3年7月23日発行

7月22～23日に赤潮プランクトン調査(大阪湾、播磨灘：臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚類を斃死させる有害赤潮プランクトン(シャットネラ アンティカおよびマリーナ、オバータ)が確認され注意体制値を越えている地点があります。活魚の運搬や畜養、漁船の航行には十分にご注意ください。
- ・赤潮の発生しやすい時期を迎えていますので、引き続き海況や海色の変化にご注意願います。



シャットネラに警戒を！

- ・魚類養殖を行っている地区では、海水が茶褐色に変色している場合や魚の様子がおかしいと思われる場合、餌止め等の処置を行って下さい。
- ・魚の畜養等にも十分注意し、活魚を積んだ漁船の航行に際しては、変色した海域を避けるなどの対策を講じて下さい。

注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	
注意体制： 10細胞/ml	警戒体制： 100細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	
注意体制： 500細胞/ml	警戒体制： 5,000細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	
注意体制： 50細胞/ml	警戒体制： 500細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水1ミリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベリキユロサ	コクロディウム・ポリクリコイテス	ヘテロノマ・アガオ
須磨	0	0	0	87	24	0	0	0	0
BZ1 付近	0	0	0	6	26	3	0	0	0
	5	0	0	11	11	2	0	0	0
	10	0	0	14	6	0	0	0	0
Bz2 付近	0	0	0	2	2	1	0	0	0
	5	0	0	15	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	2	2	0	0	0
西島北側	0	0	0	34	4	3	0	0	0
	5	0	0	14	3	2	0	0	0
	10	0	0	4	4	0	0	0	0

※本調査は、水産技術センターが7月22日に採水した須磨の海水と、JF 坊勢が7月23日に採水した家島諸島周辺の海水を、水産技術センターで検鏡調査したものです。

【今後の調査予定】 次回は7月26日に定期調査(播磨灘)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報 AK-03-19号」として発行予定です。

§ お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター (担当：水産環境部 妹背、中桐)
Tel : 078-941-8602 Fax : 078-941-8604 Homepage : <http://www.hyogo-suigi.jp/>